

政策	54 文化の振興						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
基本施策目的	文化芸術に触れる機会の確保や文化施設の活用等により文化に親しむ環境を整える。 文化活動団体の支援や文化の伝承者の育成により地域の特色ある歴史文化の継承・発展を図る 本市に縁のある文化人を顕彰するとともに、文化財をはじめとする歴史的文化遺産の保護や地域資源としての活用を図る。						
成果指標	指標1：文化芸術活動等の参加者満足度 指標2：文化財保有・伝承者の満足度						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [ % ]	予定	76.00	77.00	78.00	79.00	80.00
		実績	76.00				
	成果指標2 [ % ]	予定	50.00	60.00	60.00	65.00	70.00
		実績	50.00				
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標4 [ ]	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	578,309		0	0	0	
	実績	578,860			0	0	
内部評価	貢献度	基本方針が目指す姿「健やかに人を育み学び続けられるまちづくり」を進めるには、文化遺産保護及び文化活動団体支援等が必要であり、本基本施策目標達成の貢献は高い。					
	達成状況	文化芸術活動等の参加者満足度は、文化施設利用者や自主事業等参加者に文化財保有・伝承者の満足度は対象者にアンケートを実施しており、目標通り進捗している。					
	課題	文化会館自主事業や美術館の企画等の充実を図るとともに、各地域の文化財を再度掘り起こすことが必要である。					
	取組方針	文化会館自主事業や美術館の企画等の開催計画を迅速に立てPRの強化を図る。また、指定文化財の再確認計画を立てるとともに所有者への支援方法について検討する。					
外部評価	文化芸術活動の参加者満足度及び文化財保有、伝承者満足度については目標を達成している状況ではあるが、地域の特色ある歴史文化の継承・発展を図るため、更なる満足度の向上に努める必要がある。						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	5401	文化芸術活動の推進				419,993	100
	5402	歴史文化等の保護と活用				158,867	100